

ピアノって、どうやってつくられるの？

SDGsラジオを讀んでみよう！

ピアノがどのようにつくられているか、知っていますか？

ピアノがつくられるようすを見ることって、なかなかありませんよね。

そこで、ピアノをつくっている会社「河合楽器製作所」では、工場見学を開いています。

ピアノができていくようすを見ることで、つくり方だけでなく、木などの自然の材料が使われていることや

たくさんの部品からできていることを自分の目で見て、知ることができます。

また、今世界では、機械を使ったピアノづくりが増えていますが、

カワイのピアノづくりには、人の手でつくる部分がたくさんあるんです。

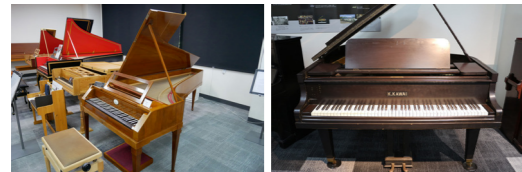
この工場見学を通して、職人さんがていねいにピアノをつくっていることや、

ものづくりの楽しさ、大切さにも気づくことができますよ。

ひとつのピアノが生まれるまでには、たくさんのおひみつがかくされています。

みなさんも工場見学で、そのひみつを解き明かしてみませんか？

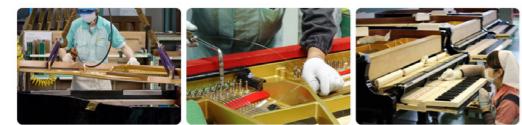
SDGsラジオの内容を、もっと詳しく知ろう！



画像参照：竜洋工場内にあるピアノ歴史資料室のようす

(河合楽器製作所公式HPより)

ピアノをつくっている会社「河合楽器製作所」では、ピアノができあがるまでのようすを見学できる工場見学を行っています。ピアノは、たくさんの部品を組み合わせてつくられていて、木などの自然の材料も使われています。工場見学では、実際にピアノがつくられていくようすを見ながら、「どのようにつくられているのか?」、「どんな材料が使われているのか」、「どのように音が生まれるのか」を学ぶことができます。ふだんはなかなか見ることのできない、ピアノづくりの工夫やひみつにもふれられるチャンスです。また、工場では見学以外にもピアノの材料や歴史的な鍵盤楽器も紹介しています。



画像参照：ピアノづくりのようす

(河合楽器製作所公式HPより)

今、世界では機械を使ったものづくりが増えていますが、河合楽器製作所のピアノづくりには、人の手で行う作業がたくさんあります。職人さんたちは、ひとつひとつの部品をていねいに組み立てながら、きれいな音が出るように調整しています。ひとつのピアノができあがるまでには、多くの人の工夫や努力がまっています。工場見学では、こうした作業を間近で見ることが、ものづくりの楽しさや大切さにも気づくことができます。ものを大切につくり、長く使っていきことは、これからの社会にとっても大切なことです。

キーワード

工場見学

工場へ行き、ものがつくられていくようすを実際に見たり、しくみを学んだりすることです。

鍵盤楽器

鍵盤を押して音を出す楽器のことです。ピアノのほかにも、オルガンやチェンバロなど、さまざまな種類があります。

職人

長い経験や高い技術を生かしながら、ものをていねいにつくっている人のことです。

対象ゴール



みなさんにできること！

身の回りのものが、どのようにつくられているのか調べてみましょう。

- 河合楽器製作所では、ピアノづくりを学べる工場見学を行っている。
- ピアノは、たくさんの部品や自然の材料を使ってつくられている。
- ピアノができあがるまでには、たくさんの人の工夫や努力がまっています。

メモ



SDGs ラジオ